

施策評価シート（平成25年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画中期プラン	政策No.	5-1	政策名	効率的・効果的な行政運営	政策の目指す姿	満足度の高い行政サービスを提供しています。	施策主管課	総務課	施策主管課長名	布臺 一郎	
	政策No.	2	政策名	機能的な組織運営と人材育成	政策の目指す姿	政策課題に対応した組織運営が行われています。	関係課名				
	現状と課題		・限られた経営資源の中で行政サービスの充実を図るため、重要な政策課題や多様な市民ニーズに対応した、スリムで効率的な組織が必要です。 ・地方分権の進展により、地域の実情に合わせ、自主的な判断による行政サービスの実施も可能となることから、職員はこれに対応する能力が求められています。								

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取り組み実績

(1)政策課題に対応した組織の構築 ・定員管理適正化計画に基づく目標値をクリアし、市長公約に基づき、組織改編を実施した。 ・職員倫理規定と公益通報制度を制定し、コンプライアンス徹底に努めた。 (2)職員の育成 ・職員倫理の徹底を図るために、コンプライアンスに特化した研修を実施した。 ・専門性を備えた職員の育成のため、政策法務研修の実施など、地方分権進展の現状に合わせた各種研修を実施した。
--

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度	貢献度の判断理由
	事業内容(実績)			
1	定員管理適正化事務(一般行政経費)	総務課	B	現在の計画目標値をクリアしたが、定員の削減は今後も取り組む必要があるため。
	平成25年度の職員数は943人であり、平成27年度の目標値958人を達成した。			
2	職員研修事業(一般行政経費)	総務課	B	各種スキルの習得のために研修事業を実施しているが、今後もニーズにあった研修を提供しなければならないため。
	新規採用者研修から始まって、各種専門研修等の充実に努めた。			

5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)

(新たに取り組むべき事業はないか)

- ・人事評価制度への対応。

6 施策の総合的な評価

(課題)

- ・組織改編については、年度末近くでの市長交代であり、市長公約の最低限の内容で組織の見直しを行ったので、継続して見直しが必要。
- ・現在の定員管理適正化計画が平成27年度で終了するため、その後の計画策定が必要。
- ・平成28年度から本格実施となる人事評価制度への対応が必要。

(今後の方向性)

- ・スリムで効率の高い組織運営のため、あるべき組織の姿を常に模索し、職員個々の能力を向上させる各種研修の充実を検討する。
- ・人事評価制度への対応を検討する。